

「ニュース」に関する調査

意識をしなくてもあらゆるニュースが耳に飛び込んでくる現代。多様な情報の中から、働く女性たちが、いかにニュースを「見て」「選び」「捉えて」いるかは興味深いところです。仕事に、趣味に、家事にと忙しい働く女性たちは、慌ただしい日常の中で、どのようにニュースをチェックしているのでしょうか。ニュースを意識しているタイミングや、ニュースのキャッチ方法には忙しい毎日ならではの工夫があるのでしょうか。「ニュース」に関する調査と題して聞きました。

■ ニュースはライフスタイルの一要素 …… グラフ1 グラフ2 グラフ3 グラフ4

「ニュースをチェックしていますか?」との問い合わせに対して、「定期的にチェックをしている」が最も多く75.6%、「見たいと思うときにチェックしている」が10%という結果となりました。多くの人が、「定期的にニュースをチェックしている傾向が見られます。また、「ニュースをいつチェックしますか?」という問い合わせに対して、40.7%が「朝、家を出る前」と回答し、次に「寝る前」27.2%となりました。17.9%の「その他」には、「仕事の合間」、「家事の合間」、「移動の合間」、「食事中」などの回答が多く、隙間時間を利用しニュースをチェックしている傾向が見られます。また、情報源の一つである「新聞」の購読状況を見ると、回答者全体の70.4%が「自宅で取っている」と回答しました。一方で、最も多く利用している情報源を聞いたところ、「新聞」と「ウェブ(PC)」がそれぞれ、38.6%と33.0%で多く、ウェブサイトが働く女性たちの生活に定着している様子がわかります。

■ 「定期的」にチェックする人の情報源 …… 表1

前述のニュースを定期的にチェックするという人(603人75.6%グラフ1参照)を抽出し、ニュースをチェックするタイミングとその情報源をクロス集計で見てみると、603人中43.8%が「朝、家を出る前」にチェックをしており、その情報源は、半数(50.8%)が新聞であり、次にテレビ(20.1%)、ウェブ(PC)(18.2%)と続きます。一方、603人中25.7%は「寝る前」にチェックしており、その情報源は新聞、テレビ、ウェブ(PC)の順となりました。朝、家を出る前の情報源と比べると、その3つの媒体に大きな差は見られません。また、前段で示したように、全体の傾向ではテレビよりもウェブ(PC)の選択数が多いことに対し、「定期的にチェックする人の情報源としてはテレビの方が多く回答されていました。そして、朝は新聞が半数を占め、寝る前の情報源にはばらつきがみられます。

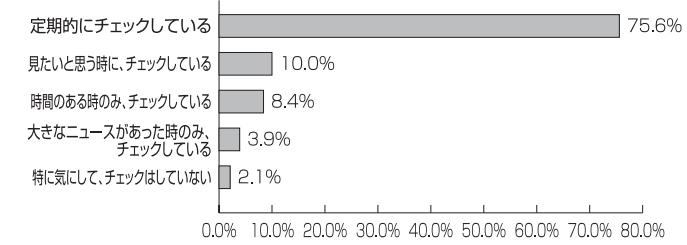
■ 政治に関心 …… グラフ5

次に、チェックしているニュースの内容について聞きました。「どんなニュースをチェックしていますか?」という問い合わせに対して、最も多く回答された項目は「国内政治」で86.2%と多くの人が政治に興味を持っていることがわかります。また、「社会ネタ・事件(80.7%)」や「経済(75.2%)」のニュースに限らず、「生活(食・ファッショなど)(62.2%)」に関するニュースや、「医療・福祉(56.5%)」、そして「教育(54.4%)」などが50%以上の回答を得ており、幅広い分野に关心を持ってニュースを見ていることがわかります。そして、「海外政治」についても54.5%が関心を抱いています。その他、「海外のニュースはたまにチェックしていますか?」と聞いたところ、27.2%が「必ずチェックしている」、また、54.0%が「たまにチェックしている」と回答されました。合わせて約8割と、国内に留まらない関心の広さが見られます。

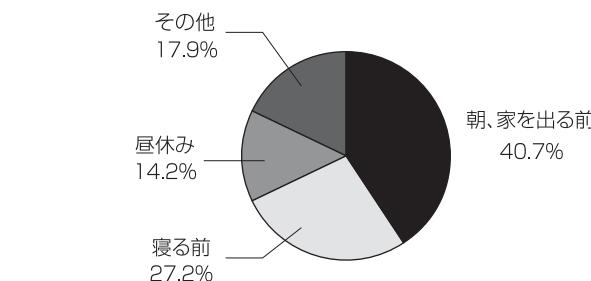
■ ニュースを比較しています …… グラフ6 グラフ7

「ニュースの扱いや大きさなどに違和感を感じたことがありますか?」という問い合わせに対して、7割以上の71.2%が違和感を感じたことがあると回答しました。また、「ニュースを複数の媒体で比較していますか?」という問い合わせについても、76.1%が「比較している」と回答しました。複数媒体を比較する人が8割近くいるという結果は、情報をうのみにせず必要な情報の選択をしている人がイー・ウーマンリーダーズに多いことを示唆します。同時に、「ニュースの内容について、わからないこと、疑問に思ったことなどを、調べることができますか?」と聞いたところ、76.1%が「ある」と回答しました。また、どのように調べるのかを聞いたところ、「ウェブ検索エンジン」の利用が最も多く、「ネット時代になって複数媒体の比較が容易になった」「ネットと新聞で記事を読み、当該企業などのサイトを見る、その後業界の雑誌や業界のサイトを見る」などウェブサイトを取り入れて、たくさんのニュース記事に上手に向き合っている人が多いことがわかりました。また、「家族と話をする」「知人、詳しい人などに聞く」と、疑問点をコミュニケーションの「ネタ」にしている人も見られました。情報をうのみにしないだけでなく、疑問点をそのままにせず、自ら調べて理解する姿勢のある人、それは働く女性の特徴の一つといえるかもしれません。

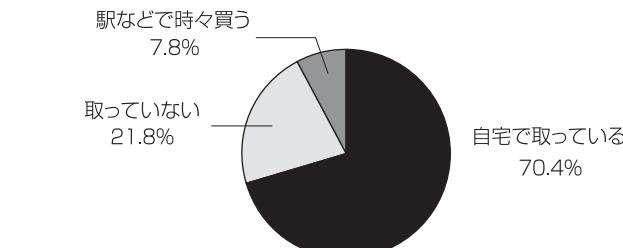
グラフ1 ニュースをチェックしていますか?



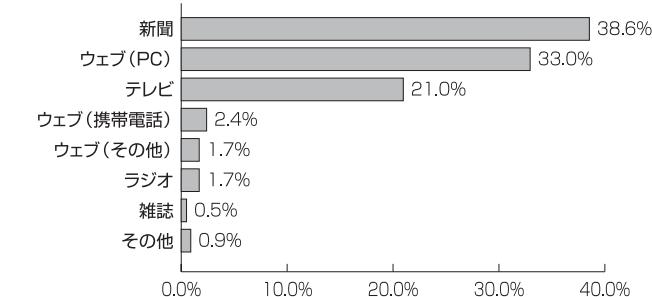
グラフ2 ニュースをいつチェックしますか? (有効回答数=782)



グラフ3 「新聞」はとっていますか?



グラフ4 ニュースの情報源として、もっともよく利用する媒体は? (有効回答数=748)



LEADERS DATA

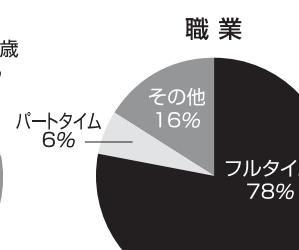
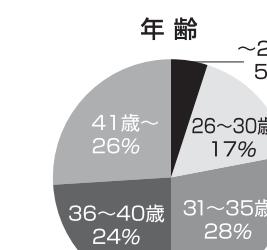
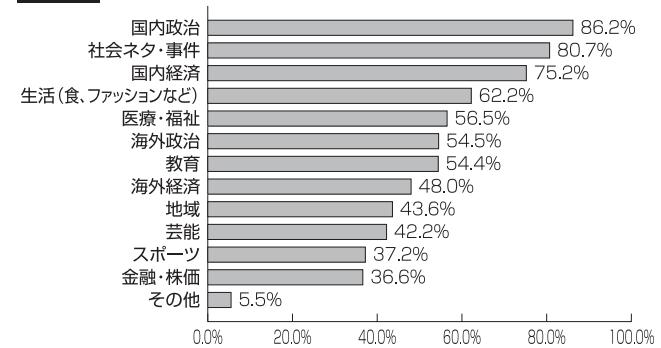


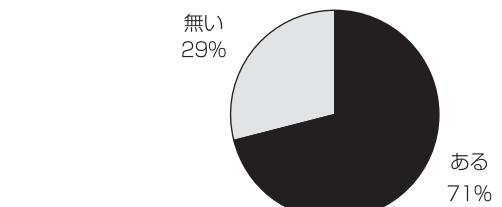
表1 定期的にチェックする人のタイミングとニュースの情報源として最も良く利用する媒体の関係

	新聞	テレビ	ウェブ(PC)	その他	計
朝、家を出る前	134	53	48	29	264
	50.8%	20.1%	18.2%	11.0%	100.0%
寝る前	48	46	39	22	155
	31.0%	29.7%	25.2%	14.2%	100.0%

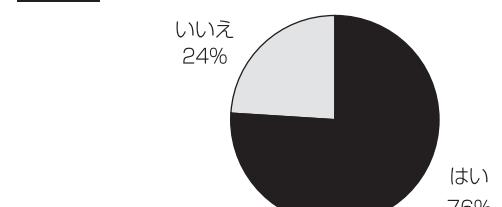
グラフ5 どんなニュースをチェックしていますか?



グラフ6 ニュースの扱いや大きさなどに違和感を感じたことがありますか?



グラフ7 ニュースを複数の媒体で比較していますか?



<調査概要>
 調査実施:2007年11月8日(木)～11月13日(火)
 調査方法:インターネットによる自記入式アンケート
 対象:イー・ウーマンリーダーズ
 有効回答数:798名

